

広報 大 鶴

編集・発行

日田市大鶴公民館

大鶴本町870

電話 28-2846

FAX 28-2122

館長 森山 道徳

主事 伊藤 正昭

紙面のイラストについて
日田市配布のチラシから
又、他イラスト著作権
がくげい



日田どんウォーク・日田どんの墓(鶴河内町)

鶴城町	上宮町	鶴河内町	大鶴本町	大肥町	大肥本町	大鶴町	大鶴地区	町名	人口統計	大鶴地区
70(0)	74(0)	171(0)	212(-1)	156(0)	172(+3)	286(-1)	1,141(0)	人口		
35(0)	32(0)	73(0)	99(+1)	77(0)	70(0)	119(0)	505(+1)	世帯		

※データは日田市 HP より令和 5 年 11 月 30 日現在 ()は前月比

日田市青少年健全育成大会

11月18日(土)パトリア日田で日田市青少年健全育成大会が開催されました。大会では市内中学校の代表として大明中学校生徒会の取り組みについて、4名の生徒会役員が発表を行いました。「凡事徹底6項目」「あいさつ運動」「分団活動」「大明中メディアルール」を中心に、写真も交えながら大変分かりやすい発表でした。大明中学校の素晴らしさが多くの方に伝わったのではないかと思います。



11月22日(水)大鶴スポーツ広場で、大明中学校7年生と大鶴地区の方々のグラウンド



写真提供:大明小中学校 吉松先生

中学生は初の体験といつこともあり、最初はうまくボールを飛ばすことが難しそ



ゴルフ交流が行われました。新型「コナワイルス」の影響で4年ぶりの開催となりました。



中学生と地域の方がグラウンドゴルフで交流



で手際よく完成しました。

初めての子どもでしたが、食推進の皆さんの指導

と「郷土料理」を味わうことができました。

『郷土料理』が行われま

中学校家庭科室で小学

郷土料理づくり

11月27日(月)大明中学校家庭科室で小学



ぼうさいキャンプ

11月24日(金)25日(土)の一泊二日、大鶴公民館で大明小中学校9年生の希望者(女子生徒8名)が参加して、『ぼうさいキャンプ』が行われました。この『ぼうさいキャンプ』は、いつどこで災害が起きてもおかしくない現状を踏まえ、家庭や地域と連携し、これから育っていく子どもを中心に「災害を生き抜く力」「未来を切り拓く力」「郷土愛」を育むことを目的に、大明小中学校9年生を対象に令和3年度から開催され、今回で3回目となります。



参加者は放課後、防災士さんの先導で避難所公民館へ徒歩で移動。途中名本公民館で平成29年豪雨時に河川氾濫が起きた際の水位を示すプレートを見て自分の身体のどこまで来たかを確認し、当時の氾

濫の恐ろしさを痛感してました。避難所公民館では、簡易テント、簡易ベット、の組立を行いました。夕食は非常食「サバカレー」を耐熱性ポリ袋に、お米と水も別の袋に入れ沸騰した鍋に入れて作り、味噌玉、冷凍庫を使わないシャーベットを原田京子さん大鶴町の指導で作って食べました。夕食後は、齊藤龍二郎さん(大肥本町)から、平成29年豪雨時の



様子とその後の大肥本町の防災の取り組みを聴きました。翌日は、地震体験を行いました。

参加した生徒は、「災害の恐ろしさを改めて知った」、「もし災害が起きた時は今回学んだことを活かしていく」など感想で述べ、大変有意義な時間を過ごすことができました。一緒に活動していただいた防災士会の皆ごめがございました。



大明小中学校親子人権講演会

12月9日(土)、大明小中学校のオープンスクールに合わせ、大明小中学校育友会主催(大鶴公民館・夜明公民館共催)で親子人権



講演会が開催されました。講師は「アフリカンサファリ」取締役園長で獣医師でもある神田委岳(かんた いわい)さんでした。『動物たちがおしえてくれた命の素晴らしさ』を演題に、命と向き合う日々の中で、命尽きる瞬間まで懸命に生きる動物たちの姿を、楽しく、そして感動的に話してくださり、全校児童・生徒は、もちろん保護者や地域の皆さんも心に強く残る講演会となりました。



地震体験車「ユレリンダー」

11月25日(土)地震体験車「ユレリンダー」が大鶴公民館に來ました。ぼうさいキャンプ参加者をはじめ、地域の方々が地震体験を行いました。地震による揺れは、震度7をはじめ、これまで起きた地震の揺れを体験することができました。いっしょで起きるか分からない地震の恐ろしさを学びました。



ミニデイサービス



11月27日(月)大鶴地区社会福祉協議会によるミニデイサービス(寄り合い)サロンが開催されました。今回は、日田市健康保険課合谷保健師から「フレイル」についての話と齊藤龍二郎さん(大肥本町)から「防災」の話、非常食「アルファ米」の試食を行いました。



フレイルとは、病気ではないけれど、年齢と共に、筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、虚弱な状態になることです。

日田どんウオーキング・収穫祭

河内町⇩野菜工房 沙羅コ
ールの日田どんウォーキン
グと、沙
羅収穫祭
が開催さ
れました。
日田どん
ウォーキ
ングは、行きは上り坂や階
段で結構大変でしたが、帰
りは下りということもあり
軽快な足取りでウォーキン
グを楽しんでいました。



11月26日
(日)晴天の
中、大鶴公
民館スタ―
ト↓日田ど
んの墓(鶴



和の町では昭和30年代をテーマにした懐かしさが溢れる商店街を散策し、国宝指定にされている九州最古の木造建築物「富貴寺」を見学しました。

11月30日(木)女性セミナー研修旅行は佐賀県唐津



ました。昭



11月16日
(木)寿大学
研修旅行で
豊後高田昭
和の町と富
貴寺に行き
ました。昭

寿大学
女性セミナー
研修旅行に
行きました。

市にある、旧高
取邸・唐津城・
曳山展示場を訪
れました。曳山
展示場では日田
祇園山鉦と一緒にユネスコ無
形文化遺産に登録された、唐
津くんちの13台の曳山を見
学することができました。



部落差別解消推進地域研修会

11月22日(水)
大鶴公民館で、
部落差別解消推進
地域研修会が、日
田市人権・部落差
別解消推進課の主催
で開催されました。
はじめに主催の
諫山課長から本人
通知制度登録下



欄参照についてお願いと説明の後、松山昌彦さん(部落解放同盟大分県連合会玖珠支部書記)より、『伝

たいこと』を演題に講演が行われ、また。自身の体験を基に「知ることと知らない」と本当のことが分からないこと」「部落差別をはじめ、あらゆる差別解消に向けて一緒に取り組んでほしい」との話に深く響きました。

出前寿大学

11月20日
（月）今年度
5回目のそ
ば打ち道場
を開催。
今回も皆さん手際よくそ
ばを打ちあげました



日(金)今年度
創寿大学を吉竹
肥町で開催し
公年度は4町内
で開催します。
皆さんの町
内での開催時
は是非ご参加
下さい。

本人通知制度

に登録し
まじよう。

◆ 本人通知制度とは

この制度は、事前に登録した方の戸籍謄本や住民票の写しなどを本人等の代理人や第三者に交付した場合、交付した事実を登録者本人にお知らせする制度です。

登録カードには

○登録できる方 日田市に住民登録をしている方、又はしていた方日田市に本籍があつた方

○登録方法 登録できる場所：田市役所市民課窓
各振興局・振興センター

○必要な物…本人確認書類(運転免許書・マイナンバーカード・パスポートなど)

【問合せ】市役所市民課 22-8252

静修そば打ち道場

11
月
20
日

(月)今年度
5回目のそ

ば打ち道場
を開催。

今回も皆さん手際よくそ
ばを打ちあげました

ひた生活支援センター

巡回相談のお知らせ

ひた生活支援相談センターでは、様々な理由で生活にお困りの方や、病気などで不安を抱えている方、また、就労などで困っている方の相談会を開催します。

相談は無料で予約は不要です。

期日 令和6年

場所 大鶴公民館

時間 午前9時30分

午前11時30分
ひた生活支援センター

相談員 江藤
(0973)22-5299

紫雲台のこだまとイルミネーション



12月23日(土)
午後6時30分
場所:大鶴公民館
敷地内

イルミネーション点火式
今年は紫雲台のこだま
とイルミネーション
と題してイベント開催
します。会場内では紫
雲台特製せんざいや、
みんな大好きお楽しみ
抽選会も予定しており
ます。皆様と心温まる
一時を過ごしたいと思
います。沢山のご来場
お待ちしております。

スマートフォンで使い方、悩んでいませんか?



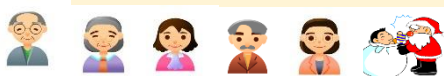
スマートホンの画像は
個人によって違います。

スマートフォンってどういう使い方が出来るの?
もっと詳しくスマートフォンについて知りたい?
アプリをダウンロードしたい、WiFiってなに?

こんなお悩み
お答え
いたします!



日時:令和6年 **1月17日(水)** **18日(木)**



19日(金)の連続3日間

時間:昼間の部(13:30~15:30)夜間の部(19:00~21:00)

場所:大鶴公民館(会議・学習室)

定数:昼間・夜間各 先着10名 (参加費無料)

締切:令和6年1月10日(水)まで



申込み:下記の申し込み用紙に必要事項を記載し、大鶴公民館に持参いただくか、上記QRコード
または大鶴公民館へお電話又FAX、メールにて申し込みください。(HPホームページからも申込できます。)

講師:宮崎友彰さん(大鶴地区 地域おこし協力隊)

お問い合わせ:大鶴公民館 ☎(0973)28-2846 / FAX28-2122

✉otsuru-k@hita-net.jp HP:<http://www.hita-k.org/ootsuru>

✂ キリトリ ✂

スマホ教室(申込用紙)大鶴公民館 ☎(0973)28-2846 HP(ホームページ)URL:<http://www.hita-k.org/ootsuru>

氏 名	住 所	電 話 番 号	スマートホンの機種 を書いてください。	どちらの時間に 参加希望か○を
				昼間・夜間
				昼間・夜間

不明な点等ございましたら大鶴公民館まで連絡下さい。(☎0973-28-2846)

差別をなくす人権標語 「らしさ」とは 一人ひとりの グラデーション